

きょうドラフト会議

プロ野球9球団、1位指名公表

プロ野球の新人選手選択会議（ドラフト会議）が20日午後5時から東京都内のホテルで開かれる。19日にヤクルトが東芝の吉村貢司郎投手、中日が沖繩大の仲地礼亜投手の指名を表明し、1位指名を公表したのは計9球団となった。全て別の選手で、会議前から駆け引きが繰り返された。

巨人は今夏の甲子園大会で3本塁打を放った香川・高松商高の浅野翔吾外野手、日本ハムが投打の二刀流で注目される日体大の矢野、注目を集めた。

菅高のイヒネ・イツア内野手、楽天は立大の荏間康誠投手、西武は早大の蛭間拓哉外野手を1位指名する。他には甲子園大会で活躍した大阪桐蔭高の松尾汐恩投手、滋賀・近江高の山田

陽翔投手らが注目される。1位指名は入札抽選制で、競合した場合くじ引きを行い、全球団が確定するまで繰り返す。2位は今季成績で下位球団からの指名となり、今年の優先権を

◎ドラフトの指名方法(仮想)◎

ウエーバー順	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
球団	日本ハム	中日	ロッテ	広島	楽天	巨人	西武	阪神	ソフトバンク	DeNA	オリックス	ヤクルト
1位(入札抽選)	単	単	抽	単	単	単	単	抽	単	抽	抽	単

1位は指名確定まで入札抽選を繰り返す
2位 1 2 ← 数字は指名順 → 12
3位 24 ← 13
※2位以降はウエーバー順とその逆の繰り返し

抽 は競合し、抽選 単 は単独指名で確定

ウエーバー順

2019年から2位以下の指名を始める順番をセ、パ両リーグで1年おきに変える方式に変更。今年はパ・リーグ最下位の日本ハムから始める



佐藤航太



松山晋也

12球団のドラフト1位指名予想

セリーグ	ヤクルト	☆吉村貢司郎	投手	東芝
	DeNA	松尾 汐恩	捕手	大阪桐蔭高
	阪神	松尾 汐恩	捕手	大阪桐蔭高
	巨人	☆浅野 翔吾	外野手	高松商高
	広島	☆斉藤 優汰	投手	苫小牧中央高
	中日	☆仲地 礼亜	投手	沖繩大
パリーグ	オリックス	☆曾谷 龍平	投手	白鷲大
	ソフトバンク	☆イヒネ・イツア	内野手	菅高
	西武	☆蛭間 拓哉	外野手	早大
	楽天	☆荏間 康誠	投手	立大
	ロッテ	曾谷 龍平	投手	白鷲大
	日本ハム	☆矢沢 宏太	投手	日体大

※☆は球団が1位指名を公表

持つパ・リーグの6位日本ハム、セ6位中日の順となる。3位指名は折り返して東芝の中田歩夢遊撃手がアロウズを提出し、大学生は、4位はまた下位からと、交互に繰り返して続ける。今季も新型コロナウイルス感染防止のためファンは招待せず、球場ごとに個室を用意するなどの対策を講じている。

青森県関係では、高校生が、今夏の県大会準優勝・工大一の葛西澤捕手、夏の甲子園に出場した八学光星の佐藤航太外野手のほか、東芝の中田歩夢遊撃手がアロウズを提出し、大学生は、八学大の松山晋也投手（八学大の上崎吾外野手（堀口中）青森山田高）、青森大の名原典彦外野手が届け出た。

このほか、県内出身の社会人でも有望選手が複数おり、指名の行方が注目される。